

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.348 2018.1.10 連絡先 402-1622 >

今年もよろしくお願ひします

日本は豊かな経済力を持つ国ですが、その一方で、格差が広がり“豊かさの中の貧困”が深刻化しているといわれます。

安心して子どもを産み育てたい、年を取っても住み慣れた町で安心して暮らしたいと誰もが願っているのではないのでしょうか。そういう点で地方自治体の果たす役割はとても大きいものです。

引き続き、市民の願いが生きる和歌山市をめざしてがんばります。どうぞよろしくお願ひします。
(日本共産党市会議員団)



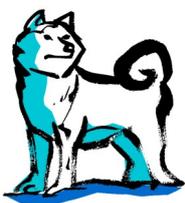
ひめだ高宏 松坂みち子 南畑さち代 森下さち子 中村あさと

今度は井本有一さんをよろしくお願ひします

私松坂みち子は来年の統一選挙では県政へ挑戦いたします。あとを継いで市政をめざすのは井本有一さんに決まりました。
井本有一さんのご挨拶を裏面に載せています。ぜひご覧ください。
引き続きのご支援、よろしくお願ひいたします。

みち子のひとりごと 年の初めに

年末年始は、子どもたちが泊りがけでは来なかったこともあり、わりとゆつくりできました。
今私は91才の母と2人で暮らしています。母には大阪に3つ違いの妹がいます。暮れに会う機会がありました。食事を含めて3時間、2人はずっとおしゃべりをしていました。きんさんぎんさんよりもよく似た2人のおばあちゃん(失礼!)が向かい合って話に興じている姿は、見ているとほえましいものでした。年をとっても仲よし姉妹で、わが母ながらうらやましい限りです。
元気で長生き、誰もが願うことでしょう。長生きしてよかったと思える社会を！年の初めに改めて思いました。
今年は今期4年間の議員活動のまとめ、私の市会議員としての総まとめの1年といえます。いっそう気を引き締めて頑張る決意です。今年もよろしくお願ひいたします。



初めまして

井本有一です



は、学生時代に原水爆禁止世界大会へ参加したり、民青同盟で政治や社会のことを学んだ

あけましておめでとうございませう。

私は来年春に行われる統一地方選挙で市政に挑戦いたします。

私は和歌山市で生まれ、和佐小学校、高積中学校、和高专を卒業しました。現在は日本共産党の職員として中之島の地区事務所働いています。

私が共産党へ入党したきっかけ

からでした。そしてなによりも、共産党の人たちが非常にまじめで、熱心に活動しているのを見ていたので、18歳になってすぐに入党しました。

今回、松坂みち子さんの市政の仕事をしっかり受け継ぐためにがんばります。みなさまのご指導ご鞭撻よろしく願います。

潮流

笑う門には福来(きた)る。寄席やお笑い番組で正月から腹を抱えた人も多いでしょう。

初笑いには、ことし一年が笑いに満ちた幸多い年であるようにという願いが込められています▼漫才も新年に祝言や舞いを演じて家の繁栄と長寿をことほぐ「千秋万歳(せんずまんざい)」が源といわれます。正月の祝福芸能が今の形になったのは戦前のエンタツ・アチャコの時代から。日常生活や時の話題をとりあげ、会話だけで漫才を成立させました▼先月、お笑いコンビのウーマンラッシュアワーが披露した漫才が反響を呼んでいます。原発や被災地の復興、北朝鮮のミサイルや沖縄の米軍基地。今の日本が抱える問題を笑いにのせたネタは、共感とともにすさまじいバッシングも▼漫才に政治や主義主張をもちこむな、無知、恥さらし…。ネトウヨからの口汚いののしりも続いています。現実苦しんでいる人たちに背を向け、事実をねじ曲げて攻撃する風潮と無縁ではないでしょう▼ネタを書いた村本大輔さんは、自分が現場で見たり、日々のニュースで疑問に感じたりしたことを発信したかったと。「漫才は社会で『空気』のような存在の人に色を付ける役割がある」。3日に那覇市で開いた単独ライブで語っています▼エンタツ・アチャコの台本書きをはじめ、近代漫才の父といわれた作家の秋田實。その作品の根底には、反骨の伝統と庶民の涙と怒りがありました。権力や風潮に縛られない風刺の精神をこれからも。自由にものが言えて、心から笑える社会にするためにも。

しんぶん赤旗 2018年1月7日(日)付

最近はお笑い番組も減り、ほとんど見ることもなくなりましたが、お笑いコンビの「ウーマンラッシュアワー」を応援したくなりました。(松坂)

祝成人



和歌山市報1月号よりおしらせ

ハーバリウム風マッサージオイル作り・アロマハンドトリートメントセミナー

日時：1月29日(月) 10時半～12時
定員：20人(抽選)
費用：2000円
申込：1月17日(水) <消印有効> までにはがきで
※住所・氏名・電話番号・セミナー名を記入。一人につき1枚。

640-0112
場所/申込/問合先：西庄1107-36
西庄ふれ愛の郷ハーブ園
456-3533(火曜休み)